

英語教育における授業理解と改善のために

実践研究連続講座（第一期） 公開発表会

日時

2022年 **3** 月 **27** 日(日)

9:30-12:00

参加費 無料

会場

Zoomによるオンライン開催

参加申込の方法

以下のURLのフォームをご利用ください。

<https://plcforteachers.wordpress.com>

参加申込者にZoomのURLを後日お知らせします。

参加対象

実践研究に関心のある小・中・高・大の現職教員および大学生（大学院生）

本発表会の目的

実践研究連続講座の各参加者が、半年間取り組んできた実践研究について発表し、参加者と意見交換をする。

主催：実践研究科研プロジェクトチーム

高木亜希子（青山学院大）、酒井英樹（信州大）、滝沢雄一（金沢大）、田中武夫（山梨大）、永倉由里（常葉大）、藤田卓郎（福井高専）、南侑樹（神戸高専）

本連続講座は、科学研究費補助金基盤研究(C)（研究課題20K02833、研究代表者：高木亜希子）の助成を受けています。

発表内容

実践研究連続講座に参加した小中高9名の先生方による実践研究発表

- 小学校 「ALT から見た小学校英語教育における円滑なチームティーチング：継続的な対話に基づいて」
- 中学校 「タスクを設定した言語活動を通して、生徒のやりとりにおける認識を知る」
- 中学校 「どのような活動をしていけば生徒たちの情意面は変化していくのか」
- 中高一貫校 「私の授業は自律的な学習者の育成を促したのか」
- 中高一貫校 「ICT を活用した英語授業が生徒の英語（学習）の認識に与える影響」
- 高等学校 「高校1年生を対象とした、即興で意見を伝える活動に対する生徒の考え方と言語使用の研究」
- 高等学校 「英語選択科目「英語会話」におけるオンライン国際交流を活用した授業実践」
- 高等学校 「サマリーライティング活動を通して、生徒のサマリーライティングに対する認識の変容と英語力の向上について」
- 高等学校 「私のクラス(高校2年生)の英語が得意でない生徒2名はどのように初見の文章を読んでいるか」

問い合わせ：高木 atakagi@eps.aoyama.ac.jp